



2025年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2025年5月15日

上場会社名 株式会社 ピエトロ
コード番号 2818 URL <https://www.pietro.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 泰行
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画室長 (氏名) 池田 章朗
定時株主総会開催予定日 2025年6月26日 配当支払開始予定日 2025年6月27日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月27日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

上場取引所 東

TEL 092-724-4927

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年3月期	11,135	10.3	177	18.9	160	20.5	57	47.3
2024年3月期	10,096	10.8	218	—	201	—	109	—

(注) 包括利益 2025年3月期 67百万円 (46.3％) 2024年3月期 125百万円 (—％)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2025年3月期	8.38	—	0.9	1.5	1.6
2024年3月期	17.38	—	1.9	2.1	2.2

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 —百万円 2024年3月期 —百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年3月期	10,271	6,358	61.9	920.60
2024年3月期	10,583	6,429	60.8	933.71

(参考) 自己資本 2025年3月期 6,358百万円 2024年3月期 6,429百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	458	1,497	350	1,177
2024年3月期	729	565	1,030	2,567

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2024年3月期	—	0.00	—	24.00	24.00	165	138.1	2.7
2025年3月期	—	0.00	—	24.00	24.00	165	286.4	2.6
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	24.00	24.00		276.2	

3. 2026年 3月期の連結業績予想(2025年 4月 1日～2026年 3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	11,786	5.8	350	97.5	200	24.7	60	3.8	8.69

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 — 社 (社名) 、 除外 1 社 (社名) ANGELO PIETRO, INC.

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期	7,062,230 株	2024年3月期	7,062,230 株
期末自己株式数	2025年3月期	155,618 株	2024年3月期	176,195 株
期中平均株式数	2025年3月期	6,898,698 株	2024年3月期	6,312,780 株

(参考) 個別業績の概要

2025年3月期の個別業績 (2024年4月1日 ~ 2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	10,925	10.8	280	18.0	289	6.4	104	55.2
2024年3月期	9,858	10.7	341	8,028.1	309	—	234	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	15.21	—
2024年3月期	37.12	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	10,487	6,577	62.7	952.34
2024年3月期	10,688	6,599	61.7	958.46

(参考) 自己資本 2025年3月期 6,577百万円 2024年3月期 6,599百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料の5ページ「1. 経営成績等の概況(2) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算説明会及び決算補足説明資料)

当社は、2025年5月15日(木)にアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。

決算補足説明資料については、説明会当日に会場にて配布及び説明会終了後に当社HPに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績・財政状態の概況	2
(2) 今後の見通し	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	13
(重要な会計上の見積りに関する注記)	15
(追加情報の注記)	15
(セグメント情報等に関する注記)	16
(1株当たり情報の注記)	19
(重要な後発事象の注記)	19
4. 個別財務諸表及び主な注記	20
(1) 貸借対照表	20
(2) 損益計算書	22
(3) 株主資本等変動計算書	23
(4) 個別財務諸表に関する注記事項	25
(継続企業の前提に関する注記)	25
(重要な会計上の見積りに関する注記)	25
(追加情報の注記)	25
5. その他	25
役員の異動	25

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績・財政状態の概況

① 当期の経営成績

当連結会計年度（2024年4月1日から2025年3月31日）におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善、インバウンド需要の増加等により、緩やかな回復基調で推移する一方、不安定な国際情勢や、米国新政権の政策動向、物価の上昇等により、先行き不透明な状況が続いています。

食品業界では原材料費の高騰等に伴う様々な商品の値上げ拡大による影響が大きく、消費者の節約志向が高まる一方で、外食業界におきましては、人流の活発化による需要の回復は見られますが、原材料やエネルギー価格の上昇、労働力不足による人件費上昇等、依然として経営環境は厳しいものとなっています。

このような状況のもと、当社グループは、「ファンを大切にする」という理念のもと、ファンベース経営のさらなる強化、商品事業、店舗事業を併せ持つ強みを最大限に追求したマーケティングの強化を行いました。

売上面では、商品事業は、商品カテゴリー別の施策強化に加え、商品育成、ブランド力の向上に取り組みました。また、店舗事業は、顧客満足を追求した施策や新規出店効果等もあり、グループ全体で増収となりました。

一方、利益面では、店舗事業は、既存店、新店ともに売上が好調に推移したことと、原価率改善や効率的な店舗運営に努めたこと等により増益となりましたが、商品事業では、利益貢献度の高い主力ドレッシングが野菜価格高騰等の影響を受け、販売本数が前年同期並みにとどまったことによるカテゴリー別売上構成変動に伴う粗利率の低下に加え、マーケティング強化による販促費用の増加や物流コストの上昇等により減益となりました。

その他、全社的な販売費及び一般管理費においても、人財投資による人件費の増加や、2023年12月に実施した増資に伴い、株主数が増えたことによる株式関連費用の増加等がありました。

また、次期以降の収益性改善を図るため、直販店舗等の減損損失52百万円、店舗閉鎖損失20百万円を特別損失として計上した他、海外子会社の清算が完了したことに伴い、繰延税金資産の取り崩しを行ない、法人税等調整額を70百万円計上いたしました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は111億35百万円（前年同期比10.3%増）、営業利益は1億77百万円（前年同期比18.9%減）、経常利益は1億60百万円（前年同期比20.5%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は57百万円（前年同期比47.3%減）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりです。

【商品事業】

・ドレッシングカテゴリー

収益基盤のドレッシングカテゴリーでは、ユーザーが感じているサラダの課題を解決する『マジカルサラダ』企画でサラダの可能性を広げるレシピ紹介活動やキャンペーン等を通し、「ピエトロドレッシング和風しょうゆ」をはじめとする280mlシリーズのマーケティング強化を行いました。カロリー60%カットの「ピエトロドレッシンググリーン 和風しょうゆ」をはじめ、白ワインビネガーを使用した贅沢な味わいの「ピエトロドレッシングプレミアムフレンチ」、春夏限定の「ピエトロドレッシング うめ」、秋冬限定「ピエトロドレッシング 和風しょうが」が好調に推移した他、トッピング商品のフライドオニオン「PATFUTTE（パットフッテ）」シリーズは、引き続きレストランのテーブルで自由にお試しいただける“テーブルマーケティング”を強化するとともに、お試し小袋付きドレッシング企画等で認知拡大を図った結果、順調に売上を伸ばしましたが、野菜価格高騰の影響に加え、節約志向の高まりもあり、国内では主力ドレッシングの販売本数が前年同期並で推移いたしました。一方で、海外では米国におけるドレッシングの配荷が拡大したことにより、ドレッシングカテゴリー全体では前年同期を上回る売上となりました。

・パスタカテゴリー

パスタカテゴリーでは、ボトル入りパスタソース「おうちパスタシリーズ」の配荷拡大を目指すとともに、新シリーズ「ピエトロ あえるだけパスタソース」の投入による新規需要の開拓を行いました。「おうちパスタシリーズ」では、世界中で愛されるキャラクター「ムーミン」との初コラボレーションとして、オリジナルグッズがもらえる「ムーミン×おうちパスタ」コラボキャンペーンを期間限定で実施した他、第2弾として、コラボパッケージを数量限定で発売し、認知拡大を図ってまいりました。

また、レトルトパスタソース「洋麺屋ピエトロ」では、人気テレビ番組で取り上げられた「博多明太子カルボナーラ」の売上が伸長するとともに、ブランド認知も広がった他、既存配荷店舗での好調を受け、新規店舗への配荷拡大等もあり、「お肉好きのあなたのためのボロネーゼ」「なすとひき肉の辛味スパゲティ」「蟹と蟹みそのスパゲティ」が好調に推移いたしました。

イタリアのパスタブランド「AGNESI」は“ピエトロレストランで使用するプレミアムパスタ麺”として業務用、家庭用のパスタを販売するとともに、「AGNESI」の麺を使用した冷凍パスタが好調に推移いたしました。また、AGNESIの200周年を記念した限定セットの販売を行う等、さらなる認知度向上を図ってまいりました。

その他、育成商品である特製ガーリックオイルは、大手量販店での取り扱い拡大に加え、手軽な少量サイズを発売したこと等により大きく売上を伸ばしました。

以上の結果、パスタカテゴリー全体では前年同期の売上を大幅に上回りました。

・冷凍食品カテゴリー

成長事業である冷凍食品カテゴリーでは、配荷店舗の拡大を目指すとともに、EC市場での認知拡大を図ってまいりました。特に、レストランクオリティのアルデンテ食感を実現したプレミアム冷凍パスタを中心に拡販強化を行い、2024年春の新品として当社レストランの人気メニューを商品化した「〔冷凍パスタ〕洋麺屋ピエトロ 絶望スパゲティ」が好調に推移した他、「〔冷凍パスタ〕洋麺屋ピエトロ お肉好きのあなたのためのボロネーゼ」、「〔冷凍パスタ〕洋麺屋ピエトロ 糸引きモッツァレラチーズのトマトソース」等の定番商品も売上を伸ばすとともに、9月に発売した「〔冷凍パスタ〕洋麺屋ピエトロ にんたら（にんにくとたらこのペペロンチーノ）」もご好評をいただき堅調に推移いたしました。また、冷凍食品専門店への販路拡大やECチャネルでの売上が急伸した結果、冷凍商品カテゴリー全体では前年同期の売上を大幅に上回りました。

・スープカテゴリー

素材や調理法にこだわった「PIETRO A DAY」ブランドとして育成中のスープカテゴリーにおいては、カジュアルギフトやブライダル関連ギフト等の需要が増加したこと等により、自社EC、大手ECモールで売上を大きく伸ばしました。また定番のスープに加え、季節の国産野菜を使用した期間限定のポタージュや季節限定スープ、ご自宅用に人気スープをパッケージレスにした、通常よりもお得な『エコ割』セット等もご好評をいただいております。スープカテゴリー全体で前年同期の売上を上回りました。

利益面では、海外子会社の収益改善はあったものの、主力ドレッシングの販売数量の伸び悩みや育成カテゴリーの販促を強化したことによる売上構成比の変化に伴う粗利率の低下、マーケティング強化費用の増加や物流コストの上昇等がありました。

この結果、セグメント売上高は66億74百万円（前年同期比10.0%増）、セグメント利益は15億61百万円（前年同期比5.7%減）の増収減益となりました。

【店舗事業】

レストラン店舗では、「魅力あふれるお店作り」を目指すとともに、さらなるお客様満足度向上に向け、引き続きスタッフ研修の強化や待遇改善など、人材育成に注力してまいりました。メニュー施策として昨年3月に行ったグランドメニューの改定では、ドレッシング商品群の認知拡大も視野に“おいしさと見た目の楽しさ”にこだわったサラダメニューの充実を図った他、パスタやドリンクメニュー等も拡充しました。また季節ごとにフェアを実施し、春限定「たらこフェア」、夏限定「辛冷フェア」、秋限定「カルボナーラフェア」等、限定メニューを提供するとともに、九州産地魚を使用したディナー限定メニューや、数名で料理のお取り分けができる「シェアセット」の導入等、ディナーメニューの強化を行いました。これらの施策の結果、顧客単価、来客数ともに前年同期を上回り、既存店、新店ともに好調に売上を伸ばしました。

PIETRO A DAY ブランドのスープを中心とした直販店舗では、商品の美味しさやこだわりをお客様に直接伝えるため、スープの試飲を積極的に行い、認知拡大に注力いたしました。

利益面におきましては、レストラン店舗の既存店、新店ともに売上が好調に推移したことと、原材料や諸費用の価格上昇に対応するため、グランドメニューや一部ランチの価格改定を行ったことによる原価率の改善、セルフオーダーシステムの導入等による店舗運営の効率化に加え、国内外の不採算店を前期に閉店した改善効果がありました。

この結果、セグメント売上高は42億95百万円（前年同期比11.3%増）、セグメント利益は1億円（前年同期比301.6%増）と増収増益となりました。

店舗の新規出店につきましては、次のとおりです。

出店時期	店 舗 名
2024年7月	ピエトロ 横浜ワールドポーターズ店
2024年9月	ピエトロ アミュプラザ長崎店
2025年3月	ピエトロ イオンモール堺北花田店

<店舗数の増減>

(単位：店舗)

	前 期 末	増 加	減 少	当 期 末
直 営 店	28 (-)	3 (-)	- (-)	31 (-)
F C 店	12 (-)	- (-)	- (-)	12 (-)
直 販 店	4 (-)	- (-)	1 (-)	3 (-)
合 計	44 (-)	3 (-)	1 (-)	46 (-)

(注) () 内は内数であり、海外店舗数であります。

【その他（本社ビルの賃貸等）事業】

その他（本社ビルの賃貸等）事業におきましては、売上高は1億65百万円（前年同期比1.2%減）、セグメント利益は69百万円（前年同期比12.8%減）となりました。

②当期の財政状態

当連結会計年度末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べて3億11百万円減少し、102億71百万円となりました。これは主に有形固定資産が11億28百万円増加する一方、現金及び預金が13億53百万円、売掛金が53百万円減少したこと等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ2億40百万円減少し、39億13百万円となりました。これは主にその他の流動負債が1億5百万円増加する一方、未払金が1億27百万円、未払法人税等が1億32百万円、長期借入金（1年内含む）が1億26百万円減少したこと等によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ71百万円減少し、63億58百万円となりました。これは譲渡制限付株式報酬制度導入に伴う自己株式の処分35百万円、前期決算の剰余金の配当1億65百万円があった一方、為替換算調整勘定の増加8百万円、親会社株主に帰属する当期純利益57百万円の計上によるものであります。

③キャッシュ・フローの状況

単位：百万円

	2024年3月期	2025年3月期	差額
営業活動によるキャッシュ・フロー	729	458	△271
投資活動によるキャッシュ・フロー	△565	△1,497	△932
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,030	△350	△1,381
現金及び現金同等物に係る換算差額	12	13	1
現金及び現金同等物の増減額	1,207	△1,376	△2,584
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△14	△14
現金及び現金同等物の期末残高	2,567	1,177	△1,390

営業活動によるキャッシュ・フローは、4億58百万円の収入（前期は7億29百万円の収入）となりました。税引前当期純利益が1億33百万円であり、減価償却費4億56百万円、減損損失52百万円あったことと、売上債権が54百万円、仕入債務が70百万円、未払金が1億61百万円それぞれ減少したこと及び法人税の支払いが1億69百万円あったこと等によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、14億97百万円の支出（前期は5億65百万円の支出）となりました。有形固定資産の取得による支出14億62百万円があったこと等によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、3億50百万円の支出（前期は10億30百万円の収入）となりました。長期借入金の返済による支出が1億26百万円、配当金の支払額1億64百万円があったこと等によるものです。

以上の結果、当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は、11億77百万円となりました。

項 目	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率	60.8%	61.9%
時価ベースの自己資本比率	118.2%	116.8%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	2.0年	3.0年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	99.7倍	46.5倍

(注) 1. 各指標の計算は以下により算出しております。

自己資本比率 : 自己資本 / 総資産
 時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額 / 総資産
 キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債 / 営業キャッシュ・フロー
 インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業キャッシュ・フロー / 利払い

2. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

3. 株式時価総額は、期末終値株価×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

4. 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は貸借対照表上に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(2) 今後の見通し

日本経済は緩やかに回復する一方、引き続き米国の政策、国際情勢の不安定化や、原材料価格、エネルギー価格の上昇等、先行きは不透明な状況にあります。

当社グループにおきましては、商品事業では物価上昇による節約志向の高まりの影響が大きく、店舗事業では食材価格の高騰や人材不足の問題等、予断を許さない状況が続いております。

このような状況下ではありますが、商品事業では、エリア戦略とファンベースを軸に、ピエトロブランドの訴求を継続するとともに、さらなる生産性向上による製造原価低減を図り、収益性の改善等に取り組んでまいります。

店舗事業は、「原点を大切にするお店作り」を目指し、さらなるホスピタリティ向上のための人財育成、働きやすい職場環境作り、高付加価値メニューやディナーメニューの強化、原価率の低減等を行ってまいります。またファンベース拠点として、2から3店舗の出店を計画しています。

以上の取り組みを実施することにより、次期業績につきましては、売上高は117億86百万円、営業利益は3億50百万円、経常利益は2億円、親会社株主に帰属する当期純利益は60百万円を予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,476,475	1,122,616
預け金	91,069	54,394
売掛金	1,573,196	1,519,896
商品及び製品	226,442	252,887
仕掛品	17,466	12,499
原材料及び貯蔵品	159,772	157,058
その他	106,486	155,993
貸倒引当金	△32	△6
流動資産合計	4,650,877	3,275,339
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,327,894	5,522,982
減価償却累計額	△2,880,212	△3,033,622
建物及び構築物（純額）	2,447,681	2,489,359
機械装置及び運搬具	1,318,185	1,312,666
減価償却累計額	△939,720	△1,014,802
機械装置及び運搬具（純額）	378,465	297,863
工具、器具及び備品	647,246	683,525
減価償却累計額	△441,860	△472,912
工具、器具及び備品（純額）	205,385	210,613
土地	1,979,201	3,064,878
リース資産	267,609	356,145
減価償却累計額	△230,017	△255,107
リース資産（純額）	37,591	101,037
建設仮勘定	89,524	102,700
有形固定資産合計	5,137,849	6,266,453
無形固定資産		
リース資産	12,730	6,295
その他	44,414	53,362
無形固定資産合計	57,144	59,658
投資その他の資産		
投資有価証券	14,408	15,522
繰延税金資産	207,965	136,863
敷金及び保証金	429,946	446,640
その他	104,303	90,491
貸倒引当金	△19,283	△19,218
投資その他の資産合計	737,341	670,299
固定資産合計	5,932,335	6,996,410
資産合計	10,583,212	10,271,750

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	659,948	590,644
短期借入金	1,350,000	1,350,000
1年内返済予定の長期借入金	126,687	16,667
未払金	706,317	579,007
未払法人税等	158,414	25,903
契約負債	24,155	30,207
賞与引当金	68,621	78,986
その他	359,444	464,835
流動負債合計	3,453,587	3,136,252
固定負債		
長期借入金	16,647	-
リース債務	53,539	97,502
長期預り敷金	110,550	122,386
長期未払金	180,056	173,887
退職給付に係る負債	171,447	194,133
資産除去債務	167,823	189,388
固定負債合計	700,064	777,299
負債合計	4,153,651	3,913,551
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,719,897	1,719,897
資本剰余金	1,757,874	1,759,623
利益剰余金	3,203,142	3,085,394
自己株式	△301,845	△266,597
株主資本合計	6,379,068	6,298,318
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,499	5,273
為替換算調整勘定	45,992	54,605
その他の包括利益累計額合計	50,491	59,879
純資産合計	6,429,560	6,358,198
負債純資産合計	10,583,212	10,271,750

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	10,096,486	11,135,028
売上原価	4,773,279	5,431,780
売上総利益	5,323,207	5,703,247
販売費及び一般管理費		
販売促進費	267,893	329,527
運賃	399,524	463,263
広告宣伝費	134,923	131,507
役員報酬	156,282	154,530
給料及び手当	1,923,200	2,038,910
賞与	61,879	70,334
賞与引当金繰入額	54,436	64,130
退職給付費用	47,637	57,835
福利厚生費	252,019	292,194
水道光熱費	144,664	159,259
減価償却費	188,416	198,963
地代家賃	499,149	542,263
その他	974,676	1,023,350
販売費及び一般管理費合計	5,104,704	5,526,070
営業利益	218,503	177,177
営業外収益		
受取利息	278	719
受取配当金	348	404
為替差益	2,859	1,056
貸倒引当金戻入額	86	75
その他	2,701	2,778
営業外収益合計	6,273	5,034
営業外費用		
支払利息	7,370	9,856
シンジケートローン手数料	2,212	10,000
新株発行費	12,928	-
その他	419	1,935
営業外費用合計	22,930	21,791
経常利益	201,845	160,421

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	—	17,955
店舗閉鎖損失戻入額	—	19,372
子会社清算益	—	12,941
保険解約返戻金	66,924	—
特別利益合計	66,924	50,269
特別損失		
固定資産除却損	12,135	3,884
固定資産売却損	310	—
減損損失	38,047	52,802
店舗閉鎖損失	35,966	20,625
その他	7,853	—
特別損失合計	94,313	77,312
税金等調整前当期純利益	174,456	133,378
法人税、住民税及び事業税	146,065	24,510
過年度法人税等戻入額	△3,863	△19,689
法人税等調整額	△77,446	70,762
法人税等合計	64,756	75,584
当期純利益	109,700	57,794
非支配株主に帰属する当期純損失 (△)	△10	—
親会社株主に帰属する当期純利益	109,710	57,794

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	109,700	57,794
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,685	774
為替換算調整勘定	11,618	8,613
その他の包括利益合計	15,303	9,387
包括利益	125,003	67,181
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	125,013	67,181
非支配株主に係る包括利益	△10	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,042,389	1,078,422	3,238,885	△336,898	5,022,798
当期変動額					
新株の発行	677,508	677,508			1,355,016
剰余金の配当			△145,453		△145,453
親会社株主に帰属する当期純利益			109,710		109,710
自己株式の処分		1,943		35,053	36,997
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	677,508	679,452	△35,743	35,053	1,356,269
当期末残高	1,719,897	1,757,874	3,203,142	△301,845	6,379,068

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	814	34,373	35,188	5,057,987
当期変動額				
新株の発行				1,355,016
剰余金の配当				△145,453
親会社株主に帰属する当期純利益				109,710
自己株式の処分				36,997
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	3,685	11,618	15,303	15,303
当期変動額合計	3,685	11,618	15,303	1,371,573
当期末残高	4,499	45,992	50,491	6,429,560

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,719,897	1,757,874	3,203,142	△301,845	6,379,068
当期変動額					
剰余金の配当			△165,264		△165,264
親会社株主に帰属する当期純利益			57,794		57,794
自己株式の処分		1,749		35,248	36,997
連結範囲の変動			△10,276		△10,276
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計		1,749	△117,747	35,248	△80,749
当期末残高	1,719,897	1,759,623	3,085,394	△266,597	6,298,318

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	4,499	45,992	50,491	6,429,560
当期変動額				
剰余金の配当				△165,264
親会社株主に帰属する当期純利益				57,794
自己株式の処分				36,997
連結範囲の変動				△10,276
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	774	8,613	9,387	9,387
当期変動額合計	774	8,613	9,387	△71,361
当期末残高	5,273	54,605	59,879	6,358,198

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	174,456	133,378
減価償却費	444,406	456,824
減損損失	38,047	52,802
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△95	△90
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,834	10,365
株式報酬費用	36,993	36,994
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	7,990	22,685
保険解約返戻金	△66,924	—
固定資産売却損益 (△は益)	310	△17,955
固定資産除却損	12,135	3,884
投資有価証券評価損益 (△は益)	7,853	—
受取利息及び受取配当金	△626	△1,123
支払利息	7,370	9,856
売上債権の増減額 (△は増加)	△248,107	54,650
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△83,508	△16,746
仕入債務の増減額 (△は減少)	128,679	△70,537
未払金の増減額 (△は減少)	205,094	△161,563
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△35,162	1,653
その他	89,956	112,436
小計	717,032	627,513
法人税等の支払額	△27,859	△169,573
法人税等の還付額	40,726	538
営業活動によるキャッシュ・フロー	729,899	458,478
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△656,485	△1,462,427
有形固定資産の売却による収入	147	21,223
無形固定資産の取得による支出	△7,171	△20,922
敷金及び保証金の差入による支出	△24,778	△32,292
敷金及び保証金の回収による収入	8,223	4,789
貸付けによる支出	△3,000	△1,000
貸付金の回収による収入	7,001	8,361
長期前払費用の取得による支出	△45,822	△28,147
保険積立金の解約による収入	149,113	—
長期預り金の受入による収入	10,504	21,438
長期預り金の返還による支出	△3,486	△9,601
利息及び配当金の受取額	611	1,138
投資活動によるキャッシュ・フロー	△565,143	△1,497,440
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△113,333	△126,667
リース債務の返済による支出	△45,256	△49,439
株式の発行による収入	1,342,087	—
配当金の支払額	△145,338	△164,816
非支配株主からの払込みによる収入	10	—
利息の支払額	△7,324	△9,849
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,030,844	△350,772
現金及び現金同等物に係る換算差額	12,269	13,557
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,207,869	△1,376,176
現金及び現金同等物の期首残高	1,359,674	2,567,544
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△14,356
現金及び現金同等物の期末残高	2,567,544	1,177,010

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1. 連結の範囲に関する事項

(1) 連結子会社の数 2社

主要な連結子会社の名称

PIETRO NORTH AMERICA, INC.

合同会社のこべジファーム

なお、ANGELO PIETRO, INC. は清算により連結の範囲から除外しております。

(2) 主要な非連結子会社の名称等

非連結子会社はありません。

2. 持分法の適用に関する事項

非連結子会社及び関連会社がないため、該当事項はありません。

3. 連結子会社の事業年度等に関する事項

PIETRO NORTH AMERICA, INC. の決算日は、12月31日です。

連結財務諸表の作成にあたっては、当該連結子会社の事業年度に係る財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

4. 会計方針に関する事項

(イ) 重要な資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券

その他有価証券

市場価格のない株式等以外のもの

時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

市場価格のない株式等

移動平均法による原価法

② 棚卸資産

商品及び製品、仕掛品

総平均法による原価法

原材料

総平均法による原価法

ただし、店舗事業については最終仕入原価法による原価法

貯蔵品

最終仕入原価法による原価法

なお、貸借対照表価額については、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定しています。

(ロ) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除く）

定額法

なお、主な耐用年数は以下のとおりです。

建物及び構築物 2年～38年

機械装置及び運搬具 2年～10年

工具、器具及び備品 2年～15年

② 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法

ただし、ソフトウェアについては社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法

③ リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法

(ハ) 重要な引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しています。

② 賞与引当金

当社及び国内連結子会社は、従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しています。

(ニ) 退職給付に係る会計処理の方法

当社及び連結子会社は、退職給付に係る負債及び退職給付費用の計算に、退職給付に係る期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を用いた簡便法を適用しています。

(ホ) 重要な収益及び費用の計上基準

① 商品及び製品に係る収益認識

当社及び連結子会社の顧客との契約から生じる収益は、主にドレッシング・ソース類の製造及び販売並びにパスタ麺の輸入販売によるものであり、これらの製品及び商品の販売は、顧客に引き渡した時点又は製品及び商品を出荷した時点で収益を認識しております。

なお、商品の販売のうち、当社が代理人に該当すると判断したものについては、顧客から受け取る対価の総額から仕入先に対する支払額を差し引いた純額を収益として認識しております。

② レストランの経営

店舗事業においては、主にパスタ専門店を経営しており、料理の提供を行った時点で収益を認識しております。

③ 本社ビルの賃貸

本社ビルの賃貸においては、リース取引に関する会計基準に従い、賃貸借契約期間にわたり収益を認識しております。

(ヘ) 重要な外貨建資産又は負債の本邦通貨への換算の基準

外貨建金銭債権債務は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しています。

なお、在外子会社の資産及び負債は当該子会社の決算日の直物為替相場により円貨に換算し、収益及び費用は期中平均為替相場により円貨に換算し、換算差額は純資産の部における為替換算調整勘定に含めて計上しています。

(ト) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金（現金及び現金同等物）の範囲

手許現金、要求払預金及び取得日から3ヶ月以内に満期日の到来する流動性の高い、容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない短期的な投資からなっています。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

(店舗事業の固定資産の減損)

1. 連結財務諸表に計上した金額

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
有形固定資産	911,114千円	1,020,292千円
無形固定資産	787千円	2,025千円
長期前払費用	36,164千円	30,288千円

2. 会計上の見積りの内容について連結財務諸表利用者の理解に資するその他の情報

レストラン及び直販店舗については、収益性が継続的に悪化した店舗につき、帳簿価額を回収可能価額である使用価値まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

当該レストラン及び直販店舗の使用価値については、将来の収益性を見積りを主要な仮定として算定しておりますが、将来の収益性には店舗立地環境の変化等による一定の不確実性があるため、今後の経過によっては、使用価値の見積りに重要な影響を及ぼし、翌連結会計年度において追加の減損損失が発生する可能性があります。

(追加情報の注記)

(多額な資金の借入)

当社は、2025年3月14日開催の取締役会において、以下のとおり資金の借入について決議しております。

1. 資金使途 新工場建設資金
2. 借入先の名称 (株)西日本シティ銀行、(株)福岡銀行、(株)みずほ銀行、(株)三井住友銀行
3. 借入金額 6,000,000千円
4. 借入金利 基準金利＋スプレッド
5. 借入実行日 2025年4月1日以降
6. 返済期限 2049年3月31日
7. 担保・保証 有

※借入金総額のうち3,000,000千円は2025年4月1日に実行しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社は製品、サービス別に事業単位を構成しており、「商品事業」、「店舗事業」、「その他（本社ビルの賃貸等）事業」の3つを報告セグメントとしています。

「商品事業」はドレッシング、ソース、レトルト等の製造販売を行っています。「店舗事業」はスパゲティ、ピザ等のレストラン経営、パスタ専門ファストフード店等の経営を行っております。「その他（本社ビルの賃貸等）事業」は本社ビルの賃貸等を行っています。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一です。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値です。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいています。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	連結財務 諸表計上額 (注2)
	商品事業	店舗事業	その他 (本社ビルの 賃貸等) 事業	計		
売上高						
顧客との契約から 生じる収益	6,069,974	3,859,511	489	9,929,975	—	9,929,975
その他の収益			166,510	166,510	—	166,510
(1) 外部顧客への売上高	6,069,974	3,859,511	167,000	10,096,486	—	10,096,486
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	6,069,974	3,859,511	167,000	10,096,486	—	10,096,486
セグメント利益	1,656,186	24,921	80,201	1,761,308	△1,542,805	218,503
セグメント資産	3,447,933	1,993,485	1,683,155	7,124,575	3,458,636	10,583,212
その他の項目						
減価償却費	194,874	128,264	40,457	363,596	80,810	444,406
減損損失	—	38,047	—	38,047	—	38,047
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	175,121	501,216	53,378	729,716	1,950	731,666

(注) 1 (1)セグメント間の内部売上高又は振替高はセグメント間取引のため、消去しています。

(2)セグメント利益の調整額に含めた各セグメントに配賦できない金額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

(3)セグメント資産のうち調整額に含めた金額は、主に全社資産であり、管理部門に係る資産等です。

(4)減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額のうち調整額に含めた金額は、主に管理部門に係るもの等です。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

3 減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額には長期前払費用を含んでいます。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	連結財務 諸表計上額 (注2)
	商品事業	店舗事業	その他 (本社ビルの 賃貸等) 事業	計		
売上高						
顧客との契約から 生じる収益	6,674,089	4,295,864	1,262	10,971,217	—	10,971,217
その他の収益			163,811	163,811	—	163,811
(1) 外部顧客への売上高	6,674,089	4,295,864	165,073	11,135,028	—	11,135,028
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	6,674,089	4,295,864	165,073	11,135,028	—	11,135,028
セグメント利益	1,561,528	100,089	69,963	1,731,581	△1,554,404	177,177
セグメント資産	4,412,875	2,007,527	1,711,534	8,131,937	2,139,812	10,271,750
その他の項目						
減価償却費	194,413	150,460	42,232	387,106	69,718	456,824
減損損失	—	52,802	—	52,802	—	52,802
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	1,142,292	306,962	86,900	1,536,155	105,140	1,641,295

(注) 1 (1)セグメント間の内部売上高又は振替高はセグメント間取引のため、消去しています。

(2)セグメント利益の調整額に含めた各セグメントに配賦できない金額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

(3)セグメント資産のうち調整額に含めた金額は、主に全社資産であり、管理部門に係る資産等です。

(4)減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額のうち調整額に含めた金額は、主に管理部門に係るもの等です。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

3 減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額には長期前払費用を含んでいます。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しています。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しています。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しています。

3. 主要な顧客ごとの情報

売上高の10%を超える相手先がないため、記載を省略しています。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しています。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しています。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しています。

3. 主要な顧客ごとの情報

売上高の10%を超える相手先がないため、記載を省略しています。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しています。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しています。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	933円71銭	920円60銭
1株当たり当期純利益	17円38銭	8円38銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	109,710	57,794
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る 親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	109,710	57,794
普通株式の期中平均株式数 (千株)	6,312	6,898

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額 (千円)	6,429,560	6,358,198
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	6,429,560	6,358,198
1株当たり純資産額の算定に 用いられた期末の普通株式の数 (千株)	6,886	6,906

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,357,234	984,135
預け金	91,069	54,394
売掛金	1,558,497	1,512,605
商品及び製品	209,791	231,728
仕掛品	17,466	12,499
原材料及び貯蔵品	158,849	156,093
前払費用	76,726	88,312
その他	27,734	81,565
貸倒引当金	△16	—
流動資産合計	4,497,355	3,121,334
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,383,388	2,431,293
構築物	37,915	34,163
機械及び装置	378,086	297,670
車両運搬具	74	0
工具、器具及び備品	202,771	204,726
土地	1,967,061	3,052,739
リース資産	37,591	101,037
建設仮勘定	89,524	102,700
有形固定資産合計	5,096,413	6,224,331
無形固定資産		
ソフトウェア	37,876	36,407
リース資産	12,730	6,295
施設利用権	—	10,417
その他	6,514	6,514
無形固定資産合計	57,120	59,634
投資その他の資産		
投資有価証券	14,408	15,522
関係会社株式	282,090	411,879
繰延税金資産	214,836	136,863
敷金及び保証金	425,469	446,625
その他	163,827	90,347
貸倒引当金	△63,163	△19,218
投資その他の資産合計	1,037,469	1,082,020
固定資産合計	6,191,003	7,365,986
資産合計	10,688,358	10,487,321

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	643,138	590,659
短期借入金	1,350,000	1,350,000
1年内返済予定の長期借入金	126,687	16,667
リース債務	37,778	52,473
未払金	663,611	578,989
未払費用	217,921	235,691
未払法人税等	158,343	25,832
未払消費税等	67,156	68,793
契約負債	24,155	30,207
前受金	3,095	3,209
預り金	13,368	85,778
前受収益	14,433	15,308
賞与引当金	68,621	78,986
流動負債合計	3,388,311	3,132,598
固定負債		
長期借入金	16,647	—
リース債務	53,539	97,502
退職給付引当金	171,447	194,133
長期未払金	180,056	173,887
その他	278,373	311,775
固定負債合計	700,064	777,299
負債合計	4,088,375	3,909,897
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,719,897	1,719,897
資本剰余金		
資本準備金	1,762,420	1,762,420
その他資本剰余金	5,730	7,479
資本剰余金合計	1,768,151	1,769,900
利益剰余金		
利益準備金	8,150	8,150
その他利益剰余金		
別途積立金	1,734,000	1,734,000
繰越利益剰余金	1,667,130	1,606,799
利益剰余金合計	3,409,280	3,348,949
自己株式	△301,845	△266,597
株主資本合計	6,595,483	6,572,150
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,499	5,273
評価・換算差額等合計	4,499	5,273
純資産合計	6,599,983	6,577,424
負債純資産合計	10,688,358	10,487,321

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	9,858,763	10,925,288
売上原価	4,649,022	5,271,648
売上総利益	5,209,740	5,653,639
販売費及び一般管理費	4,868,147	5,373,379
営業利益	341,593	280,260
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	626	1,119
貸倒引当金戻入額	—	26,391
為替差益	2,859	1,056
その他	2,694	2,771
営業外収益合計	6,180	31,339
営業外費用		
支払利息	7,370	9,856
シンジケートローン手数料	2,212	10,000
貸倒引当金繰入額	15,104	—
新株発行費	12,928	—
その他	419	1,935
営業外費用合計	38,035	21,791
経常利益	309,737	289,808
特別利益		
固定資産売却益	—	2,732
保険解約返戻金	66,924	—
特別利益合計	66,924	2,732
特別損失		
固定資産除却損	12,135	3,884
固定資産売却損	310	—
減損損失	36,472	52,802
店舗閉鎖損失	—	20,625
関係会社株式評価損	20,895	27,910
その他	7,853	—
特別損失合計	77,666	105,223
税引前当期純利益	298,995	187,317
法人税、住民税及び事業税	145,994	24,438
過年度法人税等戻入額	△3,863	△19,689
法人税等調整額	△77,446	77,634
法人税等合計	64,685	82,383
当期純利益	234,310	104,934

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本								自己株式
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計	
						別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	1, 042, 389	1, 084, 912	3, 786	1, 088, 699	8, 150	1, 734, 000	1, 578, 273	3, 320, 423	△336, 898
当期変動額									
新株の発行	677, 508	677, 508		677, 508					
剰余金の配当							△145, 453	△145, 453	
当期純利益							234, 310	234, 310	
自己株式の処分			1, 943	1, 943					35, 053
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	677, 508	677, 508	1, 943	679, 452	—	—	88, 856	88, 856	35, 053
当期末残高	1, 719, 897	1, 762, 420	5, 730	1, 768, 151	8, 150	1, 734, 000	1, 667, 130	3, 409, 280	△301, 845

	株主資本	評価・換算差額等		純資産合計
	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	5,114,613	814	814	5,115,427
当期変動額				
新株の発行	1,355,016			1,355,016
剰余金の配当	△145,453			△145,453
当期純利益	234,310			234,310
自己株式の処分	36,997			36,997
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		3,685	3,685	3,685
当期変動額合計	1,480,870	3,685	3,685	1,484,555
当期末残高	6,595,483	4,499	4,499	6,599,983

当事業年度（自 2024年 4 月 1 日 至 2025年 3 月31日）

(単位：千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				自己株式
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計	
						別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	1, 719, 897	1, 762, 420	5, 730	1, 768, 151	8, 150	1, 734, 000	1, 667, 130	3, 409, 280	△301, 845
当期変動額									
剰余金の配当							△165, 264	△165, 264	
当期純利益							104, 934	104, 934	
自己株式の処分			1, 749	1, 749					35, 248
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）									
当期変動額合計			1, 749	1, 749			△60, 330	△60, 330	35, 248
当期末残高	1, 719, 897	1, 762, 420	7, 479	1, 769, 900	8, 150	1, 734, 000	1, 606, 799	3, 348, 949	△266, 597

	株主資本	評価・換算差額等		純資産合計
	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	6,595,483	4,499	4,499	6,599,983
当期変動額				
剰余金の配当	△165,264			△165,264
当期純利益	104,934			104,934
自己株式の処分	36,997			36,997
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）		774	774	774
当期変動額合計	△23,333	774	774	△22,558
当期末残高	6,572,150	5,273	5,273	6,577,424

(4) 個別財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

(店舗事業の固定資産の減損)

1. 財務諸表に計上した金額

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
有形固定資産	911,114千円	1,020,292千円
無形固定資産	787千円	2,025千円
長期前払費用	36,164千円	30,288千円

2. 会計上の見積りの内容について財務諸表利用者の理解に資するその他の情報

連結財務諸表の注記事項に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

(追加情報の注記)

連結財務諸表の注記事項に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

5. その他

役員の異動

(1) 代表取締役の異動

該当事項はありません。

(2) その他の役員の異動

該当事項はありません。